

中国都市部における中年期男女の 夫婦関係に関する質的研究 ～ライフコース論の視点から～

第15回
華人學術賞
受賞

推薦文

中年期夫婦関係のリアリティへの肉迫

—石原邦雄 成城大学教授、東京都立大学名誉教授

現代中国の家族研究展開への期待

—藤崎宏子 お茶の水女子大学大学院教授

本書の特色は、なんとと言っても中年期にある北京の男女 30 数ケースについて、極めて詳細なインタビューを実施して、彼女らの夫婦関係の実像を丁寧に浮かび上がらせることに成功している点であろう。著者はしかし、それを単に中年期夫婦のあり方として記述するだけでなく、中年後期にある群と、中年前期にある群を対照する形で取り上げることによって、文革期の影響を強く受けた年長世代と、その影響を受けていない反面、近年の経済の急成長のもとでの、職業生活の変化を経験している中年前期世代の間に見られる、ライフコースとライフステージの違いと両者の絡みあい方の中に、現代中国家族の変化と夫婦関係における問題の現れ方を的確に捉えることに成功している。日本に留学して学んだ理論と方法を、中国における家族研究に生かした成功例であるとともに、日本の家族研究に対しても少なからぬインパクトを持つ成果であると評価できる。

—石原邦雄教授の推薦文より

目次

序章

第1章：中国の社会変動と家族変動

第2章：先行研究

第3章：調査概要と分析方法

第4章：配偶者選択過程における選択性と愛情

第5章：家庭内役割分担に対する認識と評価

第6章：結婚生活における情緒関係

補章：コンフリクト状態にある夫婦の関係

終章

于 建明 著

日本僑報社 2013年6月より発売


ISBN 978-4-86185-144-5



【著者略歴】

于 建明（う けんめい）、1975 年生まれ。1997 年山東師範大学日本語学部を卒業した後、北京外国語大学日本学センター日本社会コースに進学。在学中の1999 年 3-9 月日本東京都立大学（現首都大学東京）に短期留学し、石原邦雄教授に師事。2000-2005 年、北方工業大学に日本語講師として勤務した後、2005 年 4 月に日本政府国費留学生奨学金を受け、1 年間の研究生の期間を経て、2006 年 4 月にお茶の水女子大学大学院博士後期課程に入学。藤崎宏子教授のご指導のもとで、2012 年 3 月に博士後期課程を修了。2013 年現在、中国清華大学社会学部にポストドクター研究員として勤務。第 15 回華人學術賞を受賞。

ご注文は、日本僑報社 e-shop（中国研究書店）、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。（トーハン 日販 その他 取次コード：5752）

	中国都市部における中年期男女の 夫婦関係に関する質的研究 ISBN 978-4-86185-144-5 発行日：2013 年 8 月 8 日 A5 判 296頁上製 定価：本体 6800 円 + 税	注文部数 部（送料無料）	ご注文 / 番線印 ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop http://duan.jp	送信 FAX 03-5956-2809	

発行元：日本僑報社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-17-15 Tel: 03-5956-2808 Fax: 03-5956-2809 info@duan.jp <http://jp.duan.jp>

●三菱東京 U F J 銀行 池袋西口支店（普）5271402 カ）ニホンキョウホウ ●郵便振替口座番号 00140-3-583886 ※振込手数料はおお客様負担でお願いします